

売上高経常利益率

2022年度の売上高経常利益率（全産業・全規模）は6.0%

※製造業（全規模）7.9%、非製造業（全規模）5.3%

（1）財務指標の説明

売上高利益率とは、売上高に対する利益の割合を言い、企業の収益性を計る尺度です。分子の利益に何を用いるかによって、売上高営業利益率、売上高経常利益率などと呼ばれています。

経常利益は営業利益に財務活動における損益を加味したものであるため、売上高経常利益率が高い場合、資産の売却損益などを除いた通常の経営活動における企業の収益力が高いと言えます。

$$\text{売上高経常利益率(\%)} = \frac{\text{経常利益}}{\text{売上高}} \times 100$$

貸借対照表

資産の部	負債の部
I 流動資産	I 流動負債
II 固定資産	II 固定負債
III 繰延資産	
	純資産の部
	I 株主資本
	II 評価・換算差額等
	III 新株予約権
資産合計	総資本（負債・純資産合計）

損益計算書

I	売上高
II	売上原価 売上総利益
III	販管費 営業利益
IV	営業外損益 経常利益
V	特別損益 税引前当期純利益
VI	法人税等 当期純利益

(2) グラフで見る最近の動き

2022年度は、製造業では経常利益の対前年度増加率が売上高の増加率を下回ったことから売上高経常利益率は前年度比で低下している一方、非製造業では経常利益の対前年度増加率が売上高の増加率を上回ったことから売上高経常利益率は上昇しており、全産業で見た売上高経常利益率は前年度比で上昇しています。

